

授業科目	児童英語教育入門					実務家教員担当科目	○				
単位	2.	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期				
担当教員	山崎 郁子										
授業概要	<p>2008年3月告示の小学校学習指導要領により2011年から、第5学年・第6学年に外国語活動（英語）が実施されている。そして、2017年7月に新学習指導要領で告示された「第3学年・第4学年からの外国語活動および第5学年・第6学年の外国語科」が2020年から完全実施された。</p> <p>本授業では、小学校における外国語活動・外国語科についてが学習指導要領を中心に解説を加えながら講義する。また、コアカリキュラムを参照して、指導に必要な理論的背景についても学んでいく。</p> <p>実務家教員として、小学校英語授業担当・学級担任の経験から学んだ小学生の学習の様子や他教科との関連などについて適宜触れるとともに、歌の紹介を通して、実際の子ども達への指導例を示したい。</p>										
授業形態	講義・演習			授業方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題及びフィードバックの投稿・提出は Google Classroom にて行う。 ・ディスカッション・プレゼンテーション 						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領の概要を理解できる。 ・小学校学習指導要領外国語活動・外国語科の内容の主な点を説明できる。 ・小学校学習指導要領外国語活動・外国語科と中学校学習指導要領外国語の目標の違いを説明できる。 ・小学校における外国語（英語）導入の背景を理解できる。 ・英語教育全体における小学校英語教育の役割を理解できる。 										
理想的レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領の概要が説明できる。 ・小学校学習指導要領外国語活動・外国語科の内容が具体的に説明できる。 ・小学校学習指導要領外国語活動・外国語科と中学校学習指導要領外国語科の目標の違いを明確に説明できる。 ・小学校における外国語（英語）導入の背景が説明できる。 ・英語教育全体における小学校英語教育の役割が説明できる。 										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）				備考					
試験											
小テスト											
レポート		50%									
発表（口頭、プレゼンテーション）		35%				・登録人数確定後開始日変更の可能性あり。					
レポート外の提出物		15%				・授業のフィードバックにて行う。					
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	EN31502J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	

予習： 該当部分の予習 復習： 該当部分の復習	4
授業計画	
第1回	オリエンテーション ・授業の流れや授業内容、授業ルール等の説明 テーマ：「小学校学習指導要領」 ・全般について解説する。
第2回	テーマ： 小学校学習指導要領①ー外国語活動 ・小学校の外国語活動の目標、内容、指導計画と内容の取扱い等について解説する。
第3回	テーマ： 小学校学習指導要領②ー外国語科 ・小学校外国語科の目標、内容、指導計画と内容の取扱い等について解説する。
第4回	テーマ： 中学校学習指導要領ー外国語科 ・中学校外国語科の目標、内容、指導計画と取扱い等について解説する。
第5回	テーマ： 小学校における英語導入の背景 ・英語導入に至った歴史的背景について解説する。
第6回	テーマ1：課題発表 テーマ2：言語習得1 ・母語の習得に関する理論を解説する。
第7回	テーマ1：課題発表 テーマ2：言語習得2 ・第二言語習得に関する理論を解説する。
第8回	テーマ1：課題発表 テーマ2：国際理解教育と英語教育1 ・英語教育における国際理解教育の在り方と児童期にふさわしい国際理解教育について解説する。
第9回	テーマ：国際理解教育と英語教育2 ・英語教育における国際理解教育の在り方と児童期にふさわしい国際理解教育について考察する。
第10回	テーマ：指導者のための自己発音訓練法 ・児童期の英語教育における音声指導の重要性を解説し、指導者の自己発音訓練法を紹介する。
第11回	テーマ1：課題発表 テーマ2：指導者に望まれる資質 ・児童期の英語教育を担当する指導者に求められる知識と技能について考える。
第12回	テーマ1：課題発表 テーマ2：Classroom English ・Classroom Englishを使用することの意義とその練習方法を紹介する。
第13回	テーマ：さまざまな英語教授法と指導技術1 ・英語教育のさまざまな教授法と児童期に適した指導法について考える。
第14回	テーマ：さまざまな英語教授法と指導技術2

	<ul style="list-style-type: none"> ・英語教育のさまざまな教授法と児童期に適した指導法について考える。
第 15 回	<p>テーマ：授業観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育先行実施校の授業を観察し、指導の様子を学ぶ。
テキスト	<p>『小学校英語 はじめる教科書』改訂版 吉田研作監修 小川隆夫・東仁美著（株）mpi 松香フォニックス 2021年 2420円（税込）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予習・復習にも使用します。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>『小学校学習指導要領解説外国語活動・外国語編』（平成 29 年）（文部科学省）</p> <p>『中学校学習指導要領解説外国語編』（平成 29 年）（文部科学省）</p> <p>『高等学校学習指導要領解説外国語編』（平成 30 年）（文部科学省）</p>
課題に対するフィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート課題・授業フィードバックにコメントを付けて返却します。 ・発表課題については、口頭コメントとフィードバックへの記入、クラスメートからのコメントによる学び合いを行います。
学生へのメッセージ・コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞・雑誌・TV やインターネット等で報じられる教育事情や日本を取り巻く世界情勢などの最新情報に関心を持ち、敏感になりましょう。 ・そして、これからの英語教育の進むべき方向について考えてみましょう。 ・授業で使用するワークシートには参考文献を掲載しています。各自でさらに理解を深めてください。 ・課題及び授業のルール詳細について、第 1 回授業にて説明します。必ず出席してください。 ・オンラインツール使用時等指示された場合を除き、授業中、スマートフォンは使用できません。